



再演！蘇生！覚醒！

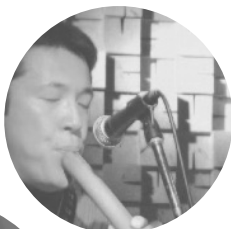
Shin-ichi Kanazawa



Sumie Yamashita



Tomoya Eguchi



Ai Habuka



Kenji Kobayashi



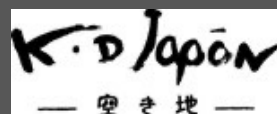
# 金澤真一と ロス・アルコリコス

SHIN-ICHI KANAZAWA  
Y LOS ALCOHÓLICOS

(再)folklore  
レコンサート！

～ボリビア・チャランゴの巨匠  
エルネスト・カブールに  
1日2回捧げる～

曲目 (予定) 父なる風 Padre Viento / 緑の大木  
Leño Verde / 君の影になりたい Sere Tu Sombre / 風  
の詩 Canto del Viento / カントゥータの伝説  
Leyenda de la Kantuta / ぶどうのロザリオ  
Rosario de Uvas / ラ・ケーナ La Quena / 椅子 La  
Silla / ほか y mucho más



## 7月24日(祝) K・D八幡

ガード下が功を奏して東西窓あり換気バッチリ・定員半数にて2回公演

① 11:30open 12:00start ② 15:30open 16:00start

①・②入替制 完全予約制 (各回先着25名・空席により当日予約も可 (電話ください))  
(JR鶴舞駅北口より高架沿いに北上(千種方面)徒歩約3分)

入場料(当日払い) 1,500円+1ドリンク600円  
(+希望者カレー付き予約可+700円)

■予約：希望公演①,②の別と、カレー希望の有無を添えて、各メンバーSNS等直接か、「金澤真一とロス・アルコリコス」ウェブサイト (<http://alcoholicos.liblo.jp>)にコメントいただくか、金澤メール [chinsandx@gmail.com](mailto:chinsandx@gmail.com) まで

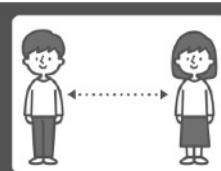
### 新型コロナウイルス対策推進中



入場制限を  
行っています



換気をしています



距離をとります



入場の際は  
消毒をお願いします



発熱のある方の  
入場はご遠慮願います

その他注意事項：

ダイブ・モッシュ禁止/  
心の中で叫ぶ/隣の人と肩  
組んで歌わない/メンバー  
にかぶりつきで見ない/  
ハイタッチしない/MCは  
短く/下手な歌よりインス  
トルメンタル中心で

# 金澤真一とロス・アルコリコス・ 自分で待望の初ライブ！

(文責リーダー金澤)

名古屋で活動中のフォルクローレ・グループの中から集まった5人組。なかでもボリビア・チャランゴの巨匠、エルネスト・カプールに憧れ、憧れすぎてもう20年～30年になる各メンバー、ついに我慢できずにカプールに捧げる一夜限りの(昼か)コンサートを開催することに決定！新型コロナの影響で3月公演は中止でしたが、3密対策と定員半数制限を行い、7月24日に2回公演と決まりました！

夢はカプールになること！気合十分、練習だけでも楽しくてヨダレが出ています！僕らの愛する音楽を聞いてください！

そしてグループ名の由来は、1996年、来日したロス・ビクーニャス(※)の名ギタリストで大師匠のフレディ・サントスから「おまえはborracho(酔っ払い)っていうより、alcohólico(アルコオリコ=アルコール中毒)だ」と言われたことによる。フレディ、ありがとう！その通りになったよ！酒は！教えてもらったギターはダメだったけど！

(※)ロス・ビクーニャス サンポーニャ奏者故・川口尚之氏が、存命中ボリビアでルーチョ・カプール(エルネスト・カプールの実弟でボリビアを代表するケーナ奏者)、フレディ・サントス(カプールの伴奏で著名な名ギタリストにして金澤の心の大師匠)らと結成したグループ。来日時にリーダー金澤とさくまっち(でらえ〜んです)がサポート参加。



ガード下が功を奏して東西窓あり換気バッチリ！ナイスな会場は...やっぱり

## K・D Japan

— 空き地 —

K・D ハボン (ケーディ・ハボン)

〒460-0012

名古屋市中区千代田5丁目12-7

PHS 070-5257-1324 TEL (052)251-0324

e-mail [kdjapon@gmail.com](mailto:kdjapon@gmail.com)

<http://www2.odn.ne.jp/kdjapon/>

JR中央線高架下のナイスロケーションに出来たナイスなライブハウス。ガード下が功を奏して東西窓あり換気バッチリ！元々アトリエだったこの場所はミドルネーム「空き地」からもわかるように、何でも出来る楽しいところ。音楽・ポエトリー・演劇・上映とイベントは様々。やさしい味のカレーをはじめとしたフードも魅力。今回も美味しいベジタブルカレー予約できますよ！

### ACCESS



# おれたちがロス・アルコリコスだ！

(文責：リーダー金澤)



山下 純枝  
Sumie Yamashita (Charango)  
from ボリビア小町

クールビューティな美貌と、ソリッドな音で人気のチャランゴ奏者。今回のライブの首謀者にして絶対女王。彼女が嫌と言え嫌なのである。勢いでベンツだのヴィトンだの買っちゃうロッキンな浪費家でもある。リーダー金澤とは明確に距離を置いており、ステージでの立ち位置についてライブ本番中にも関わらず「ちょっとお、金澤さん近すぎる！」と叫んだ逸話を持つ。  
(逸話っちゅーか俺しか知らん話だ)



羽深 愛  
Ai Habuka (Zampoña, Bombo)  
from ボリビア小町

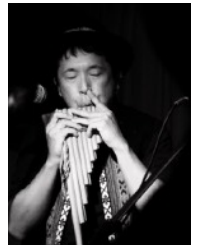
愛という名のもとに生まれ、愛という名のもとに育ち、今や変な笛にうつつを抜かす女戦士。名大フォルクローレ関係のライブには必ず請われて出演する優勝請負人。リーダー金澤の泡沫ブログ「ランラン

日記王」のエリート読者。人がいいので皆に愛されている、確かに。ただ本人が人間というものを愛しているかは、まだ今の自分にはわからない。

名古屋生まれ。詩人。幼少より大便を我慢する性向が見られ、これが晩年の開花へつなぐたと言われる。影響を受けたアーティストはドンキホーテ。座右の銘は休憩。瞳の色は黒。(1971-本名同じ)

江口 智也  
Eguchi Tomoya (Zampoña, Quena)  
from でらえ〜んです

極太ケーナでルーチョ・カプールを目指す体育会系管楽器奏者。サンポーニャも考えずとにかく大きな音を狙う旧世代の星。名字の漢字がカタカナの「エロ」に似てるといっただけで「エロ」というあだ名をつけられたかわいそうな人。リーダー金澤は、エロからすると学生時代からの1つ下の後輩だが、特に可愛がってたわけでもない。のに、既に30年来の付き合い。エロい人同士



小林 憲司  
Kenji Kobayashi (Zampoña)  
from Conjunto西三河

先日来日したフェルナンド・ヒメネスに昔から憧れ、とにかく機械のような速吹きを得意としたマシンガン・サンポーニャ奏者。情感は全く無いが「だがそれがいい」リーダー金澤の気まぐれな出演によく付き合わされるうえに、練習スタジオまで車で送迎させられているかわいそうな人その2。久々の本格ライブで相当燃えていて、どこでも練習を欠かさない。たとえばこんなところでも(写真)アレクサ、サンポーニャ吹いて！



金澤 真一

Shin-ichi Kanazawa (Guitarra)



■予約お問合わせは：希望公演①,②の別と、カレー希望の有無を添えて、各メンバーSNS等直接か、「金澤真一とロス・アルコリコス」ウェブサイト (<http://alcoholicos.liblo.jp>)にコメントいただくか、金澤メール [chinsandx@gmail.com](mailto:chinsandx@gmail.com) まで